

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
数学Ⅰ 数学Ⅱ	3 1	1年・普通科 プログレッシブ	必修	数学Ⅰ（数研出版） 数学Ⅱ（数研出版）	『4STEP 数学Ⅰ+A』 『4STEP 数学Ⅱ+B』 （数研出版）

学習目標	<p>数学Ⅰの部分では、数と式、二次関数、図形と計量及びデータの分析について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。</p> <p>数学Ⅱの部分では、整式の乗法・除法および分数式の四則計算について理解することができるようになるとともに、等式や不等式が成り立つことを証明できるようにする。</p>
------	---

主な学習内容	<p>数学Ⅰ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整式の整理・加法・減法・乗法や因数分解、実数の意義と根号を含む式の計算、1次不等式を解くことができるようにする。また集合と命題に関する基本的な概念を理解できるようにする。 ・2次関数とそのグラフについて理解し、その値の変化を理解し、2次不等式が解けるようにする。 ・三角比の意味とその基本的な性質を理解し、実際の測量の基本を理解するとともに、三角比を応用して三角形の各値を求めることが出来るようにする。 ・統計の基本的な考えを理解するとともに、それをを用いてデータを整理分析して傾向を把握できるようにする。 <p>数学Ⅱ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整式の乗法・除法や、分数式の四則演算が出来るようにする。また、等式や不等式が成り立つことが証明できるようにする。
--------	---

評価の観点・規準	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関心・意欲・態度 … 考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。 ○ 数学的な見方や考え方 … 事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。 ○ 数学的な技能 … 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 ○ 知識・理解 … 基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
----------	--

評価の方法	<p>主に次の2点について評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「数学的な見方や考え方」「数学的な技能」及び「知識・理解」は、この3観点に関する問題を中心に、中間テスト・期末テスト・錬成テスト（長期休業中の宿題確認テスト）で出題して総合評価する。 ・「関心・意欲・態度」の観点は、授業中の小テストや副教材の提出状況、設問への取り組み状況、授業への取り組み（発言・発表・発問など）具合など等を考慮して総合評価する。
-------	---

学期	内容
1 学期	<p>数学Ⅰ</p> <p>第1章 数と式</p> <p>第1節 式と計算 第2節 実数 第3節 1次不等式</p> <hr/> <p>第4節 集合と命題</p> <p>第2章 2次関数</p> <p>第1節 2次関数とグラフ</p>
	<p>第2章 2次関数</p> <p>第2節 2次方程式と2次不等式</p> <p>第3章 図形と計量</p> <p>第1節 三角比</p> <hr/> <p>第3章 図形と計量</p> <p>第2節 三角形への応用</p> <p>第4章 データの分析</p>
3 学期	<p>数学Ⅱ</p> <p>第1章 式と証明</p>

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	<p>授業の予習、特に問題集を活用しての復習をしっかりと行うこと 放課後の補習・長期期間中の補習に積極的に参加すること</p>
--	---